

Tokyo Kasei Press

学園新聞

第41号

学校法人 渡辺学園
発行 総務部総務課
〒173-8602 東京都板橋区加賀
1-18-1 電話(3961)5226
東京家政大学大学院
東京家政大学短期大学部
東京家政大学附属女子高等学校・附属女子中学校
附属みどりヶ丘幼稚園

主な内容

- 就活特集
就職活動ではじまる自分探し……2面
- 授業風景 保育で英語・英語で保育…2面
- 大学のここが知りたい!!②0 裁縫雛形…3面
- 平成17年度 善行賞 受賞者の横顔…4面



中央ガラス張りより右側が新1号館
左側は従来の大学8号館

新1号館完成

学園の新たな知的拠点として

平成17年6月6日より工事が行われてきた新1号館が完成しました。3月28日には清水理事長をはじめとする学園関係者、設計管理・建設施工の関係者が列席し、竣工式が挙行されました。

新1号館は地上6階建てで、延床面積約2,300㎡の建物です。1階にナースリールーム、2階には次世代育成演習室、3階以上に講義室が中心に配置されています。

新しい建物は隣接する8号館と各階を渡り廊下で連結することにより共用部を兼用し、スペースの有効利用が計られており、外観も一体感をもたせたデザインとなっています。前庭も今年度早い時期に整備する計画です。



創立125周年記念事業開催

原点から 頂点へ



東京家政大学 東京家政大学短期大学部
東京家政大学附属女子高等学校・女子中学校・みどりヶ丘幼稚園

校祖渡辺辰五郎先生が、明治14年本郷湯島に和洋裁縫伝習所を開設してから、今年で125年を迎えます。

同慶霊祭を実施いたします。また、その他には、125周年記念誌の作成を予定しています。

明治という新しい時代にこれまでの男性中心社会から脱し、女性も立派に独り立ちができ、女性の持つ特色・特性を生かして、男性と共に良い社会を築いていかなければならないという考えのもと、本学園が創立されました。

以来、学園では「女性の自主自律」を建学の精神とし、「愛情・勤勉・聡明」を生活信条として発展してきました。

「女子教育の原点」から出発した草創期から100年を経て、「女子教育の頂点」を目指して新たな一歩を踏み出す開学の年として、本学では125周年記念事業を計画しています。

125周年記念式典は10月22日に、その前日には合同慰霊祭を実施いたします。

東京家政大学文学部開設20周年



125周年を迎える今年、狭山キャンパスにある文学部では開設20周年を迎えます。英語英文学科は国際化に対応できる知識・技能を持つ人材の育成をはかるために、心理教育学科は人間関係のあり方の方策を探り、解決のできる知識・技能、技法をもった人材養成のために設置されました。両学科ともカリキュラム、教育方法、教育形態などに他の大学や文学部には見られない工夫がされています。文学部の開設後、大学院を併設し、臨床心理士養成施設としても実績を上げてきました。

創立125周年記念事業の一環として、狭山キャンパスでは開設20周年を記念しての式典の開催を予定しています。狭山祭の前日である5月27日に、卒業生を招いての記念式典を開催いたします。

学園ホームページリニューアルオープンしました



<http://www.tokyo-kasei.ac.jp/>

大学のホームページをリニューアルオープンしました。見やすさだけでなく、従来にはなかった検索機能が加わるなど、使いやすさも重視した構成です。またコンテンツのリニューアルだけでなく、校章に関する豆知識など、新たに追加されたコンテンツもありますので、ぜひご利用ください。

本学が区立保育園民営化移管先に

本学は板橋区立加賀保育園民営化移管先プロポーザルに応募し、審査の結果、平成17年12月2日同区長から移管先事業者として決定したとの連絡を受けました。

これより先、区は、平成16年1月板橋区経営刷新計画を公表し、多様化する保育ニーズに柔軟且つ迅速に対応するため、設置・運営主体を社会福祉法人へ移管する方針を打ち出したことにより、公募していました。これにより本学園は社会

福祉法人を設置し、保育士・栄養士養成施設としての東京家政大学、同短期大学部の長い実績を踏まえて、加賀保育園の経営に携わることになりました。

将来的には、地域に根ざした高齢者福祉事業の立ち上げ等も視野に入れ、本学の所在地である板橋区、北区、入間市と狭山市の福祉の向上に貢献していくことを目指します。

民営移管は平成19年4月からの予定になっています。



家政学部2年生、板橋キャンパスへ 家政学部4年一貫教育の実現に向けて

平成18年度より、家政学部の2年生が板橋キャンパスに移動となりました。引き続き、次年度の平成19年度には家政学部1年生が板

守衛室工事完了

板橋校舎正門守衛室の増築及び防災設備更新工事が完了しました。板橋校舎の新しい顔として活躍中です。



橋キャンパスに移動となります。これによって家政学部の4年一貫教育が実現されます。

実現後の板橋・狭山両キャンパスの将来構想については、現在21世紀キャンパスプランとして、委員会等で検討中です。

人間文化研究所・入間市男女共同参画推進センター主催 連続公開講座「もう一度働きたいあなたに」



公開講座風景

人間文化研究所と入間市男女共同参画推進センター共催の連続公開講座「もう一度働きたいあなたに」が3月7日・10日・14日の3回にわたって開催されました。

この講座では、しばらく仕事から離れたいた方がスムーズに復帰するための具体的な方法と、税金や社会保険などの社会的仕組みについて分かりやすく解説されました。

第1回目と3回目は本学狭山校舎において開催され、税理士の山崎久民氏による再就職と税金についての話、社会保険労務士の田口乙代氏による社会保険についての解説がされました。

第2回目は入間市男女共同参画推進センターにおいて開催され、本学の福沢恵子特任研究員(助教授)が講師を務め、再就職や起業の成功の共通点についての秘訣が語られました。

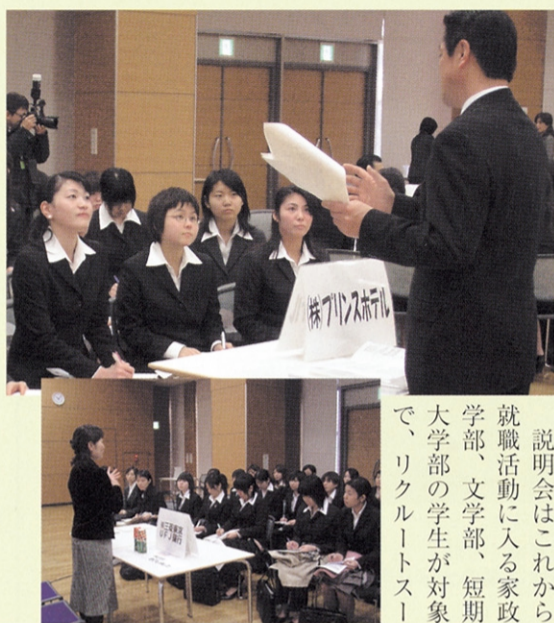
就活特集

就職活動ではじまる自分探し



これからの未来に思いを馳せて 大学・短大企業セミナー開催

2月7・8・9日、板橋 日清医療食品、三菱東京UFJ銀行、ワコール、伊勢丹、プリンスホテルなどのさまざまな分野の業界の人事担当者が来校し、本学学生を対象とした説明会を行いました。



説明会はこれから就職活動に入る家政学部、文学部、短期大学の学生が対象で、リクルートス

ツに身を包み緊張した面持ちでセミナーに望みました。説明会開始前にはオリエンテーションが行われ、その後自己紹介を兼ねた形式での企業紹介が行われました。

多目的ホールには企業ごとにブースが設置され、学生たちは興味のあるブースで話を聞きました。各ブースでは各業界・企業の現状やこれからの事業展開、具体的な業務内容などが採用担当者より説明されました。

学生の眼

悩める就活生として 進路支援センター取材しました

本格的に始動した就職活動。悩める就活生の一人として就活に関する疑問を進路支援センターの方にぶつけてみました。

Q 就職活動の基本となるスーツの選び方について:

自分の体型に合う形や色を選ぶのがポイント。スカート丈は座った時に短くならないよう注意してください。企業によってシャツやスカート、パンツを使い分けるのもよいでしょう。

Q エントリーシートや履歴書に関するアドバイス:

志望理由と自己PRは、しっかり記入してください。郵送する場合は送り状も同封すると良いでしょう。そして、提出してしまう書類はコピーをとっておくこと。多くの企業にエントリーし、

Q 面接時のアドバイス:

第一印象は3秒で決まります。入室時の笑顔、挨拶、姿勢、視線、髪型、メイク等は重要。鏡を見て研究すると良いですね。集団面接などの際、他の人の意見にも耳を傾け、コミュニケーションを上手にとることが大切。言葉遣いと表情は常に気をつけてください。

Q 筆記試験時のアドバイス

8割の企業がSPIを実施しているので問題集やweb上で無料で受けられるもの等を活用するのも良いでしょう。一般常識は普段から新聞やニュースをチェ

先輩の声 あきらめなくて良かった! 私立保育園内定 深光蘭さん(育児支援4年)

私立保育園内定 深光蘭さん(育児支援4年)

そんな状態になったのは公立保育士の二次試験に落ちてしまっただけでした。12月頃、まわりはだんだん決まらなければ焦りと不安に押しつぶされそうでした。

コネがないなら作ろう。私は見学して良かった園に電話をして、アルバイトさせていただくことにしました。しかし、すでに募集は終わった後、二回目の募集があるかどうか分からないまま、(今年なくても来年まで待とう)という気持ちでアルバイトをしていました。

二回目の募集を聞いたのはその初日。無事、試験を受けることができ、4月からその園で働きます。本当にあきらめなくて良かった!そう今、思います。

授業風景 短大・保育 保育で英語・英語で保育



国際コミュニケーション科 原 恵理子 先生

近年、保育士や幼稚園教諭は、多様な文化的背景をもつ在日外国人の園児や保護者とのコミュニケーション力が求められています。こうした社会のニーズにこたえるために、保育科の英語教育が求められています。ESP (English for Specific Purposes) = 「専門分野別や状況別など、ある特定の目的を持って学習され、使用される英語」を到達目標にしています。ESPは、英語に苦手意識をもつ学生にとっても、初めて触れる専門分野の英語になるので、

未来の児童教育の要となる人材を育成する観点から導入していますが、受講生の創意工夫には目を見張るものがあります。絵の描き方、指人形やぬいぐるみ、ペーパーサークル、さらにはプロジェクターや紙芝居の使い方など、アイデアの宝庫です。七夕のシーンでは、願いごとが書かれた笹を用意し、シャボン玉のシーンでは、学生たちが園児になり、ストーリーを演劇的に表現します。視覚や聴覚の効果、表現力において、「こんな方法もある」とか、「わかりやすい」など、ほかのグループに刺激を受けると、より印象深く、充実した授業を展開したいという意欲が湧くそうです。「教師になることは毎日がプレゼンテーションの連続なのでメリハリをつけてやりたい!」

「英語第2研・原恵理子」

サークル便利

スカッシュとは、テニスより小さいラケットとゴムのボールを用いた室内スポーツです。コートの前

スカッシュの魅力

左右4面の壁をフルに使い、運動量はテニスの2倍・ジョギングの1.5倍にもなりま

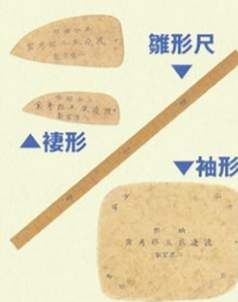
17年度全日本学生 スカッシュ選手権大会 一般女子で優勝 赤間架世さん(見教今春卒)



内藤さん 後ろから2列目の右から2番目

赤間さんは3月に板橋区 民俗文化優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。

校祖渡辺辰五郎先生は、郷里である千葉県長南町の自宅で仕立屋を営むかたわら、裁縫を教えていました。明治7年に地元の長南小学校に招かれて正式に裁縫を教えることになりました。そこで、裁縫に関する



明治の裁縫教育に新風

初の裁縫教科書を編纂しました。(雛形尺とは鯨尺1尺(約38cm)を3寸5分(約13.2cm)に縮尺したものです。明治時代の度量衡では、私製品としては唯一の例外として検定を認められました。)



入れやすい方法であると同時に、短期間で多くの縫い方を習得できる効率的な「裁縫教授法」として非常に好評でした。平成12年には、本学博物館の所蔵する雛形が重要有形民俗文化財の指定を受け

知識や技術はもちろん、基礎的な学力を養い自立への力と意欲を育てる教育を実践しました。先生は裁縫教育上の画期的な方法として「雛形尺(ひながたざし)」「袖形」「襷形」を考案し、算式を利用した積もり方を使った最

基本的な雛形尺を使って製作した和装・洋装等のミニチュアの製作品を指し、先生はこれを生徒に製作させる授業を積極的に行いました。雛形は少ない布で製作できるため、経済的にも受け

ました。指定された雛形のほとんどが卒業生からの寄贈品です。手縫いとは思えないほど完璧な作品で、裁縫技術だけでなく、色柄をみても現代の服装に引けを取らないセンスの良さで見

作品の素晴らしさは、間違いは一切容赦しないという先生の厳しい生徒指導の賜物であり、世間から実力を高く評価された卒業生の誇りにもなっています。また、重要有形民俗文化財の指定を受け、新たに約700点余の寄贈を受けました。このことは、卒業生たちが学生時代に製作した雛形をいかに大切に思い、保管してきたのかを物語っているといえます。

雛形尺をはじめとする先生の様々な教授方法の考案は、最小の経費と時間で最大の学習効果を生徒に与えたいという思いやりと愛情から出発しています。先生から伝えられた教育の理念に感銘を受けた卒業生の中には学校を設立した人も多く、現在まで存続している学校は30法人に及びます。

短期大学卒業者は従来の「準学士」と称することができた。講師は内田ひろ子氏(有限会社パド・ウイメンズ・オフィス代表)。テーマは「私のキャリア形成と母から伝えられたこと」、対象は研究所運営委員および本学教員でした。

2月7日、狭山校舎2号館C教室にて、人間文化研究所研究会が開催されました。講師は内田ひろ子氏(有限会社パド・ウイメンズ・オフィス代表)。テーマは「私のキャリア形成と母から伝えられたこと」、対象は研究所運営委員および本学教員でした。

3月1日、多年にわたる保育士の養成に貢献した功績を顕彰して、保育科の保延成子助教に(社)全国保育士養成協議会会長より感謝状が送られました。短期大学卒業生へ学位授与学校教育法の改正により、短期大学卒業生は従来の「準学士」と称することができた。講師は内田ひろ子氏(有限会社パド・ウイメンズ・オフィス代表)。テーマは「私のキャリア形成と母から伝えられたこと」、対象は研究所運営委員および本学教員でした。

3月18日、平成17年度学位授与式が開催されました。大学院：30人、大学：1,159人、短大：644人

平成17年度 学位授与式

3月18日、平成17年度学位授与式が開催されました。大学院：30人、大学：1,159人、短大：644人



博物館

本学卒業生 鎌滝津江子氏のキルト作品を展示紹介します。

企画展「キルトに想いを縫い込めて」キルト作家 鎌滝津江子の作品展 開催

図書館へようこそ！ 図書館は板橋・狭山両キャンパスにあり、どちらも同じように利用することができます。

2月7日、狭山校舎2号館C教室にて、人間文化研究所研究会が開催されました。

3月18日、平成17年度学位授与式が開催されました。

3月4日(土)北区教育委員会主催、本学実施の高校生「二」講座「日本のコメ文化と世界のコメ料理」を開催しました。

帯や着物の「はぎれ」など趣のある古布に魅せられた鎌滝氏は、これらを多く使って作品を制作されています。昨今のキルトは、ミシンキルトやミシンと手縫いのミックスドキルトなど手法は様々ですが、鎌滝氏はあくまで手縫いにこだわり



古布を大事に生かしながら一針一針といねいに気持ちを入れて一心に制作し、現代の作品としてよみがえらせています。それぞれの作品から作者が縫い込めた想いを感じて頂ければと思います。

期間 平成18年5月18(木)～6月7日(水) 日曜は休館 9時30分～17時 金曜は18時まで閉館 *入館は閉館の30分前まで *観覧料金・無料

図書館へようこそ！ 図書館は板橋・狭山両キャンパスにあり、どちらも同じように利用することができます。

2月7日、狭山校舎2号館C教室にて、人間文化研究所研究会が開催されました。

3月18日、平成17年度学位授与式が開催されました。

3月4日(土)北区教育委員会主催、本学実施の高校生「二」講座「日本のコメ文化と世界のコメ料理」を開催しました。



古布を大事に生かしながら一針一針といねいに気持ちを入れて一心に制作し、現代の作品としてよみがえらせています。それぞれの作品から作者が縫い込めた想いを感じて頂ければと思います。

期間 平成18年5月18(木)～6月7日(水) 日曜は休館 9時30分～17時 金曜は18時まで閉館 *入館は閉館の30分前まで *観覧料金・無料

図書館へようこそ！ 図書館は板橋・狭山両キャンパスにあり、どちらも同じように利用することができます。

2月7日、狭山校舎2号館C教室にて、人間文化研究所研究会が開催されました。

3月18日、平成17年度学位授与式が開催されました。

3月4日(土)北区教育委員会主催、本学実施の高校生「二」講座「日本のコメ文化と世界のコメ料理」を開催しました。



▲講座風景 各国の料理

まずは図書館へ

開館時間	
曜日	時間
月曜～金曜	9:00～19:00
土曜	9:00～17:00

◆上記時間は授業期間中です

貸出冊数・期間		
所属	冊数	貸出期間
大学短大	4冊	14日間
大学院	10冊	30日間

図書館へようこそ！ 図書館は板橋・狭山両キャンパスにあり、どちらも同じように利用することができます。



板橋図書館



狭山図書館

3月4日(土)北区教育委員会主催、本学実施の高校生「二」講座「日本のコメ文化と世界のコメ料理」を開催しました。



▲講座風景 各国の料理

3月4日(土)北区教育委員会主催、本学実施の高校生「二」講座「日本のコメ文化と世界のコメ料理」を開催しました。



Hulip
ヒューリッパから
プチ・ジャーナリストが誕生しました

子育ていきいき講座第1弾「子育てレポーター養成講座」が無事終了しました。板橋・北区などに在住の子育て中の女性12名が参加しました。

講座は全4回。1回目は、杉山千佳環境研究所長を招

き、情報についての学習会。2回目は本学児童学科の尾崎先生を講師に迎えてのワークショップ「編集会議」。3回目はグループごとによる子ども連れ取材。そして最終回はA3版の記事が出来上がりました。

記事には、こどもの風邪・インフルエンザ、大山東児童館についてのレポートが掲載されています。この講座の修了生がヒューリッパを取材した記事が「まっふる家族」でおかけ春号に掲載されます。書店などでぜひご覧ください。すくすくサロンの食育活動が取材を受けました。テレビ朝日より取材を受

けていたサロンの食育活動が1月12日の「東京サイト」において紹介されました。本学オリジナルの食育おもちゃや、学生の手作り野菜入りケーキの試食の場面が10分間紹介されました。

東京新聞こどもブックワール特別企画を開催しました

2月18日に本学リズム遊戯室・立体造形実習室において、東京新聞こどもブックワール特別企画「やっばり本って面白い」を開催しました。

第1部はブックドクターあきひろ氏による「読あそび」。第2部は保護者を対象とした対談「やっばり本って面白い」と子どもを対象とした「からくり絵本をつくっちゃおう」。対談には本学の片岡学長が、からくり絵本の制作には本学の森田助教が参加しました。

日常業務として、患者さんそれぞれのアセスメントや栄養指導・褥瘡対策などを行っています。その他の時間で献立チェックや関係帳簿のチェック、今は病院機能評価受審に向けてマニュアルを見直したりの作業も行っていきます。事務仕事から調理、清掃、患者さんと接しての栄養指導、アセスメントと腕まくりをしながら毎日走り回っています。バイキングのデザートを手作りをして喜んでいただきたり、「おいしかったよ」「また作ってね」と患者さんから声をかけてもらえた時は、この仕事の遣り甲斐を感じる時です。また、大変だと思ふ点は新しい情報を吸収するために勉強し続けなくてはいいところです。

最近では厨房から出て病棟での仕事が増えてきました。

がんばる卒業生

微力でも人の役に立っていると
 仕事をしていて良かったと思えます

病院 栄養士 柴原 奈津子さん(H7 栄養卒)



が、長期にわたる入院患者さんが多く、毎日の楽しみとなる食事を提供する立場にあることを忘れずにいたいと思います。

現在は小学生の息子と保母も深夜まで仕事ということもありありますが食後の後片付けや洗濯物など手伝ってくれるのでとても助かっています。

まだまだ勉強が足りないと思います。

てしまう時もあります。家庭と仕事の両方は結婚するまで無理と思っていましたが、続けたらとの主人の言葉と続けて欲しいという職場の声があり今に至っています。看護師など女性が多い病院という職場で働くことで、特別なことではないと思うようになりました。

毎日、スケジュール帳に書き出したことをこなして、余った時間で時々自分のために好きなことができるのとホッと、また次のために頑張れるような気がします。

仕事をしていて良かったと思えることは、微力ですが人の役に立っていると考えること。これも細く長く仕事を続けながら、余裕を持って子どもと接することができる母親になりたいと思います。



実行委員です

初めまして、緑苑祭実行委員会です。若葉の鮮やかな季節、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、私たち実行委員は昨年10月に12名で結成し、来る5月28日の狭山祭に向けて参加団体・来場者の皆様の心に残る学園祭を目指して準備を進めております。

私たちは学園祭のテーマを決めるにあたり、5月に咲く撫子の花に着目しました。その花言葉の一つに「女性の美」があります。大人の女性への過程である大学生というこの時期を輝けるようにこの思いを込め、今年度のテーマを「姫撫子、女性の美」としました。また、今年度は狭山校舎・文学部開設20周年を記念して文学部を体験できるミニ講座の開催、初の試みである芝生広場でのステージ設置など新しい企画に挑戦しております。その他にも飲食店・販売・今話題のゲストによるトークライブ等々盛りだくさんの企画をご用意しております。どうぞ、お誘い併せの上狭山の地に足をお運び下さい。

(緑苑祭狭山祭実行委員長 心理3年・岡庭菜穂)



祝 学校ピオトープ奨励賞 受賞

隔年で開催される「全国学校ピオトープコンクール」が本年開催されました。現地審査である第2次審査が10月18日に行われ、2月11日の発表会で、「学校ピオトープ奨励賞」を受賞しました。

発表会は代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催され、秋篠宮同妃殿下ご臨席、小池百合子環境大臣などがご出席されました。本校からは、ピオトープを築む会の湯山会長と河



発表会授賞式に参加の和田さん 福田さん 大川さん

平成17年度 善行賞受賞者決定!! 受賞者の横顔

善行賞は自己中心な現代の世の中で他人のためになることを密かにやっている人を何らかの形で発掘し、みんなの前で発表してあげようことを目的として平成13年に苦米地前理事長からの寄付によって新設されました。授与対象者は渡辺学園の学生、生徒、園児で、グループあるいは個人を対象としています。今年度は3団体の受賞となりました。



プロジェクトが区ですむごとに経過の報告がありました。自分達の意見も取り入れられ、全員の意見は「やってよかった!」です。

行政に刺激
本学周辺の地域社会における
道路環境の向上に貢献

本田悠さん、大津実紗さん、根岸由美子さん、村岡倫子さん(環境情報学科今春卒)は北区と板橋区を結ぶ幹線道路について「SUDSプロジェクト2004」と題した提案書を北区役所に提出しました。

それまで定期的に清掃活動を行ってきたにも関わらず改善されない現状から、環境について学んできた専門知識を生かしてまとめられた対策レポートを受けて北区では新プロジェクトとしての提案を取り入れた対応が実現しました。

被災者の痛みを行動に
新潟県の復興に協力

渡辺和美さんと二瓶明日美さん(児童学科今春卒)は、平成16年10月23日に発生した新潟県中越地震直後に新潟県人会を結成して、出身地の郷土のために募金活動を行いました。

活動は断続的に始業前の朝と昼休みなどに正門やラウンジで行われ、1ヶ月間の活動で約45万円が集まりました。集まった募金は、社会福祉法人新潟協同募金会へ提出し、新潟県の復興に役立てられました。活動報告については学内の掲示板で行われました。



募金活動中は忙しくて大変でしたが、励ましの声やたくさんの協力をいただき活動して良かったと思えます。



勇氣ある行動
犯人逮捕に貢献

荒井媛子さん、代美津季さん、野木静佳さん、澤田知子さん、本木柚花さん(中学今春卒)は朝の埼京線内で痴漢行為を受けていた他校の女子高生を目撃し、大声を出し、女子高生を救いました。逃げようとした犯人は駅員に逮捕されました。荒井さんは事情聴取に協力し、最終的には犯人を起訴するにいたりしました。

狭山緑苑祭だより
マ姫撫子
女性の美

初めまして、緑苑祭実行委員会です。若葉の鮮やかな季節、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、私たち実行委員は昨年10月に12名で結成し、来る5月28日の狭山祭に向けて参加団体・来場者の皆様の心に残る学園祭を目指して準備を進めております。

私たちは学園祭のテーマを決めるにあたり、5月に咲く撫子の花に着目しました。その花言葉の一つに「女性の美」があります。大人の女性への過程である大学生というこの時期を輝けるようにこの思いを込め、今年度のテーマを「姫撫子、女性の美」としました。また、今年度は狭山校舎・文学部開設20周年を記念して文学部を体験できるミニ講座の開催、初の試みである芝生広場でのステージ設置など新しい企画に挑戦しております。その他にも飲食店・販売・今話題のゲストによるトークライブ等々盛りだくさんの企画をご用意しております。どうぞ、お誘い併せの上狭山の地に足をお運び下さい。

(緑苑祭狭山祭実行委員長 心理3年・岡庭菜穂)